

日本鐵鋼協會記事

理事會 (昭和 13 年度第 6 回)

開會日時 昭和 13 年 9 月 7 日(水)午後 5 時開會同 7 時閉會

出席者

理事 齋藤大吉 渡邊三郎 松下長久 吉川晴十

監事 濱田 彪

前會長 河村 颯 水谷叔彦

常務委員 山田良之助 三島徳七

協議事項

1. 日本鐵鋼協會日本鋼管株式會社寄贈資金取扱規則制定 (別項)

2. 日本鐵鋼協會研究部會内規改正 (別項)

3. 昭和 14 年春季大會開催の件

豫定日程 4 月 1 日(土) 研究部會

4 月 2 日(日) 總會 講演會 晚餐會

4 月 3 日(月祭) 講演會

4 月 4 日(火) 見學

4. 入退會者及び會員異動

會員異動總計表(自 7 月 8 日至 9 月 6 日)

	名譽會員	維持會員	贊助會員	正會員	准會員	計
新入會者數	—	3	1	71	157	229
退會者數	—	—	—	1	4	5
死亡者數	—	—	—	—	1	1
現在會員數	14	48	19	1,166	1,509	2,759
前月と比較	異動なし	+3	+1	+70	+149	+223

以上の内維持會員は日本金屬工業株式會社、山陽製鋼株式會社、株式會社芝浦製作所各 1 口とす。

贊助會員 不二越鋼材工業會社取締役社長井村荒喜君なり。

退會者承認濟

正會員 伊勢喜之助

准會員 上原 盛一 松尾 高助 高松 喜久 若島 久男

報告事項

1. 昭和 13 年 7 月及 8 月分收支報告

2. 臨時講演會開催の件

日時 昭和 13 年 9 月 30 日(金)午後 6 時

場所 帝國鐵道協會三階講堂

演題及講演者

(1) 歐米に於ける平爐製鋼の管見

住友金屬工業株式會社鋼管製造所

研究部長工學博士 絹川武良司君

(2) 日本刀の復興と支那事變に於ける其威力

工學博士 蒔田 宗次君

3 事務員本田永視 9 月 1 日より雇傭

日本鐵鋼協會日本鋼管資金委員第 2 回幹事會

開會日時 昭和 13 年 8 月 24 日(水)午後 5 時開會同 8 時閉會

出席者 河村 颯 吉川晴十 田中清治 三島徳七

協議事項

1. 日本鐵鋼協會日本鋼管株式會社寄贈資金取扱規則運用に關す

る細則の件 (別項)

日本鐵鋼協會日本鋼管株式會社寄贈資金取扱規則細則

第一條 日本鐵鋼協會ハ必要ニ應ジ隨時日本鋼管株式會社寄贈資金委員會 (以下日鋼資金委員會ト略稱ス) ヲ開催シ資金ノ支出ニ關スル取扱ヲ議定スルモノトス

第二條 日本鐵鋼協會ハ鐵鋼ノ學術上並ニ技術上有益ナル事項ノ調査、研究者ノ申請ヲ受理シ日鋼資金委員會ノ審議ヲ經テ本資金ヨリ助成金ヲ交付スルコトアルベシ

第三條 日本鐵鋼協會ハ研究部會内規ニヨル各部會ノ開催並ニ之ニ關聯スル費用ヲ日鋼資金委員會ノ審議ヲ經テ本資金ヨリ支辨シ得ルモノトス

第四條 日本鐵鋼協會ハ第三條ノ外ニ日鋼資金ニヨル調査會、研究會ヲ開催セントストキハ日鋼資金幹事會ノ立案ニ基キ同委員會ノ審議ヲ經テ之ヲ決定スルモノトス

第五條 日本鐵鋼協會ハ有益ナル調査研究事項ノ普及並ニ促進助長ヲ計ル爲メ講演會、講習會、座談會、展覽會、見學會等ヲ開催シ又ハ印刷物ノ調製頒布ヲ爲サントストキハ日鋼資金幹事會ノ立案ニ基キ同委員會ノ審議ヲ經テ之ヲ實行シ得ルモノトス

第六條 本會役員 (理事、評議員及常務委員) ハ第三條乃至第五條ニ規定スル以外ニ本資金寄贈者ノ精神ニ適合スル有益ナル用途ニ關シ日鋼資金委員會ニ意見ヲ提出シ其ノ審議ヲ請求シ得ルモノトス

第七條 日本鐵鋼協會ハ第三條乃至第五條ニ規定スル會合ノ開催日時、場所其他必要ナル事項ヲ定メ適當ナル方法ニヨリ之ヲ關係方面ニ周知セシムルモノトス

附 則

本細則ハ昭和十三年九月七日理事會ニ於テ決定即日施行ス

日本鐵鋼協會研究部會内規

第一條 本邦製鐵鋼業ノ振興ヲ助長シ學術、技術ノ進歩發達ヲ促進スル爲メ日本鐵鋼協會ニ次記部門ヲ設ケ必要ニ應ジ隨時研究會ヲ開催スルモノトス

(一) 銑 鐵 部 會 (原料、設備、作業、製品、副産物等ニ關スル事項)

(二) 製 鋼 部 會 (同上)

(三) 鋼 材 部 會 (資材、設備、作業、製品等ニ關スル事項、特殊鋼ヲ含ム)

(四) 鑄 物 部 會 (資材、原料、設備、作業、製品等ニ關スル事項、特殊鑄物ヲ含ム)

(五) 鐵鋼科學部會 (化學分析、材料試験、規格、物理冶金、化學冶金、防蝕等ニ關スル事項)

(六) 燃料經濟部會 (燃料、測熱、熱勘定ニ關スル事項)

(七) 經 營 部 會 (工場管理、統計、勞務、輸出入等ニ關スル事項) 但シ部會ノ類別ハ必要ニ應ジ取捨増減スルコトアルベシ

第二條 各部會ノ研究事項毎ニ委員若干名ヲ置キ各工場ノ推薦ニ係ル擔當者及日本鐵鋼協會ヨリ推薦スル會員ヲ以テ組織ス

第三條 委員ノ任期ハ各研究事項ノ議了ニ至ル迄トス

第四條 各部會ノ研究事項毎ニ委員長ヲ置ク、委員長ハ委員ノ互選

トス

- 第五條 研究会ニ附議スベキ討議事項ノ細目ハ豫メ各委員會ニ於テ立案シ委員長ヨリ本會ニ申出ルモノトス
- 第六條 日本鐵鋼協會ハ各部會ノ研究事項ニ關シ各委員長ト協議ノ上毎年該年度内ニ開催ス可キ研究会ノ種類、數、開催地、並ニ討議ス可キ問題ヲ選定シ豫メ各委員ニ通知スルモノトス
- 第七條 各部會研究事項ノ議事ヲ整理スル爲メ委員長不在ノトキハ出席委員中ヨリ委員長代理ヲ互選ス
- 第八條 研究会ノ議事録作成ノ爲メ必要ノ場合ハ日本鐵鋼協會ヨリ委員外事務員ヲ出席セシムルコトヲ得
- 第九條 研究会議事録ハ日本鐵鋼協會ニ於テ之ヲ作製シ各研究委員會ニ於テ公表差支ナシト認メタルモノニ限リ之ヲ會誌ニ掲載シ又ハ別刷トシテ會員一般ニ配付スルモノトス
- 第十條 日本鐵鋼協會々員ハ會場ノ許ス範圍ニ於テ研究会ノ議事ヲ傍聽スルヲ妨ゲザルモノトス

第十一條 本内規ニヨル各部會ノ研究会ハ他ノ學會、協會其他ノ團體ト聯合シ開催スルコトヲ得ルモノトス

第十二條 研究会開催ニ要スル經費ハ日本鐵鋼協會之ヲ負擔ス但シ日鋼資金委員會ノ議ヲ經テ同資金中ヨリ之ヲ支辨スルコトアルベシ

第十三條 第十二條ノ經費ハ他ノ學會、協會又ハ他ノ團體ト聯合シ開催スル場合ハ相互ノ協議ニ依リ之ヲ決定スルモノトス

第十四條 委員出張旅費ハ當分ノ内各工場又ハ出席委員各自ノ負擔トス、但シ本會ノ該年度經費ニ餘裕アル場合ニ限り一部又ハ全部ヲ支給スルコトアルベシ

昭和十三年九月七日改正(理事會)

抄録員辭任

伊木常世君は從來本會抄録員として一方ならぬ盡力されしが已むを得ざる事情の爲め去る 8 月 12 日付を以て辭任申出られ全理事會の承認する處となれり

新入會者氏名 (自 7 月 8 日至 9 月 6 日)

居所又は宛名先	勤務先又は職業	會員別	入會者	紹介者
京橋區西銀座六ノ二		維持	日本金屬工業株式會社	
大阪市西區立賣堀北通二丁目		"	山陽製鋼株式會社	
麴町區有樂町一ノ一〇		"	株式會社芝浦製作所	
富山市石金二〇(電話富山四〇三八)	不二越鋼材工業株式會社 取締役社長	贊助	井村 荒 喜君	
熊本縣八代町建馬		正	日本セメント株式會社 八代工場製鋼所	
杉並區天沼三ノ八〇九	著作業	"	西 田 卯 八君	
高知市春野町五四	工學士 株式會社土佐電 氣製鋼所	"	原 勇 一君	
王子區神谷町二ノ一〇八〇		"	東京磨鋼帶製造所	
京橋區寶町二ノ二	古谷精機工業所	"	古 谷 德 太 郎君	
大阪市西區土佐堀通一丁目 大同生命ビル内(土佐堀六五二二)		"	社團法人鐵鋼報國會	
大森區調布嶺町一ノ三六一	日本特殊鋼會社 製鋼課	"	塚 本 榮 一君	
大阪市西區京町堀通一ノ四〇(土佐堀四九八二)		"	大阪鋼材株式會社	
麴町區丸ノ内一ノ二ノ一	日本製鋼所	"	太 田 西 松君	
京橋區銀座三ノ四 大倉別館五階		"	秋田製鋼株式會社	
室蘭市輪西町端ノ江 社宅	工學士 日鐵會社輪西製 鐵所	"	石 田 稔君	
大阪市東淀川區野中南通三ノ一八(電北五七三一、一一七五)	株式會社中山工業所 取 締役社長	"	中 山 高 亮君	
京橋區横町一ノ五梅田ビル一階(京橋五〇一〇)	自營 小松製鋼所(江戸 川二一九)	"	吉 谷 武 德君	
品川區東大崎一ノ五四六	型鍛造業 株式會社東京 鍛工所	"	池 田 清 藏君	
横濱市鶴見區江ヶ崎町四〇五	鑄鋼及可鍛鑄鐵製自動車 部分品工業	"	自動車鑄物株式會社	
宇部市島(電三八)	宇部鐵工所 常務取締役	"	西 野 吉 藏君	
大森區山王一ノ二八五〇(大森二九三五)	工學士 汽車製造株式會 社 參與	"	會 根 嘉 治 郎君	
本郷區駒込西片町一〇ノ二五	工學士 " 設計課	"	葛 野 五 郎君	
横濱市鶴見區末廣町二ノ一	鶴見製鐵造船會社 鶴見 工場副參事	"	石 川 定 治君	
大森區馬込町東二ノ九四七(大森三四五七)	大倉鑛業株式會社 取締 役	"	畠 山 藏 六君	
大阪市大正區三軒屋町二ノ三三(櫻川五七五一)	東邦製鋼所取締役	"	岸 本 秀 夫君	
麴町區六番町六	大倉鑛業株式會社監査役	"	平 木 泰 治君	
澁谷區代々木山谷町一四四(四谷一六六〇)	法學士 關東電氣製鍊株 式會社專務取締役	"	賀 田 秀 一君	
秋田縣山本郡能代港町御指南町(電三二六)	秋田木材會社機械製作所 常務取締役	"	藤 田 成 治君	
大阪府豐能郡中豐島村岡山一七七(豐中二四四〇)	工學士 汽車製造會社大 阪支店取締役兼技師長	"	池 木 隆君	
				覺郎十郎寛次一郎郎門助郎一郎郎彦雄吉郎名齊郎郎 久村吉風藤山鹽村風村岸栗渡佐風村水林花村川景風村 保橋太次 松川間圭正 橋篤橋左三政 松間松本邊藤間松谷岡松口山篤橋 久村吉風藤山鹽村風村岸栗渡佐風村水林花村川景風村 松川間圭正 橋篤橋左三政 松間松本邊藤間松谷岡松口山篤橋 中村風村松村朝島 山松間松田松倉安 大村大村前村大村風村花風出徳尾野

神戸市灘區篠原北町四ノ六五一
 豊島區長崎南町一ノ一八三二
 長野市栗田七六ノ三
 鞍山市昭和製鋼新地區内 株式會社滿洲
 ロール製作所
 神戸市葺合區脇濱町一丁目 神戸製鋼所
 研究所
 横濱市鶴見區末廣町二ノ四 芝浦製作所
 構内
 鞍山市南三番町六一番地二ノ四
 横濱市神奈川區入江町一ノ一二五羽田方
 大森區大森一ノ六四七五 日本特殊鋼會
 社
 ”
 ”
 室蘭市茶津町 同袍寮
 山口縣下松町 東洋鋼板株式會社下松工
 場
 滿洲國奉天省本溪湖河東街溪陽舍
 大阪市此花區島屋町 大阪汽車製造會社
 小倉市許斐町一小倉製鋼株式會社製鋼課
 ”
 新潟縣直江津町 日本ステンレス會社直
 江津工場社宅一號
 江戸川區小岩町四ノ二〇一九
 西宮市今津浦風八六
 川崎市大島六一五
 大森區入新井二ノ一四三
 大森區入新井四ノ六四
 品川區大井南濱川町一六八一
 本郷區東大工學部冶金學教室
 赤坂區青山高樹町一二ノ一四
 城東區大島六丁目東京鋼材株式會社内
 八幡市日本製鐵會社研究所内
 吳市長迫町二八ノ一
 栃木縣上都賀郡足尾町間藤足尾製作所内
 岡山縣日比町玉造船所内
 目黒區鷹番町一二六
 釜石市 日鐵釜石製鐵所内
 吳市室瀨町九四
 京郡府舞鶴海軍工廠造機部
 京都府新舞鶴町富士通五條東二九
 吳市阿賀町二八七七
 澁谷區千駄ヶ谷町一ノ五六二
 城東區大島町大島製鋼所内
 大阪府布施市金岡五七
 横濱市鶴見區末廣町二ノ一
 島根縣安來町東御幸通
 横濱市鶴見區東寺尾町一一三二

神戸製鋼所取締役
 特殊合金株式會社
 工學士 新潟鐵道局長野
 工場
 石川島造船所鶴見工場
 株式會社昭和製鋼所
 日産自動車社熱處理燒
 入工場
 日本特殊鋼會社研究課
 ”
 ”
 日本製鋼所室蘭製作所
 工學士 本溪湖煤鐵公司
 製鐵科
 同社専務主任
 株式會社吾嬬製鋼所
 日本ステンレス會社東洋
 鋼管工場販賣係
 日本特殊鋼管會社研究所
 日本特殊鋼會社製鋼部
 ”
 ”
 在 學
 ”
 理 學 士
 吳工廠製鋼實驗部
 工 學 士
 技 師
 日本製鋼所
 廣海軍工廠造機部
 舞鶴海軍工廠造機部
 廣海軍工廠造機部
 東京鋼材會社
 日曹製鋼大阪營業所販賣
 係
 鶴見製鐵造船會社鶴見工
 場
 日立製作所安來工場
 工學士 富士電機製造會
 社川崎工場設計技師

正 和田 信 房君
 ” 桐 山 廉 平君
 ” 關 口 友 重君
 准 李 清 漂君
 ” 高 橋 孝 吉君
 ” 小松澤 榮之助君
 ” 清 水 節 男君
 ” 齋 藤 貞 之君
 ” 原 五 六君
 ” 赤 木 清 根君
 ” 永 澤 正 雄君
 ” 渡 邊 陽 次 郎君
 ” 佐 久 間 信 義君
 ” 大 内 雄 太 郎君
 ” 森 芳 朝君
 ” 大 村 五 雄君
 ” 鍋 山 勝君
 ” 森 敏 綱君
 ” 小 山 四 郎君
 ” 家 田 泰 三君
 ” 森 清 重 郎君
 ” 布 袋 田 正 三君
 ” 松 下 達 郎君
 ” 谷 口 一 三君
 ” 岡 田 定 夫君
 ” 田 畑 新 太 郎君
 ” 杉 坂 治 元君
 ” 池 上 卓 一君
 ” 村 本 規 矩 治君
 ” 吉 田 吉 雄君
 ” 立 石 左 文君
 ” 佐 藤 良 藏君
 ” 三 浦 利 太 郎君
 ” 越 智 久 米 藏君
 ” 岩 野 眞 司君
 ” 稻 垣 伊 太 郎君
 ” 藤 尾 久 吉君
 ” 飯 田 末 喜君
 ” 左 村 直君
 ” 加 藤 寬君
 ” 長 谷 川 六 助君
 ” 土 器 屋 武 一君
 ” 竹 内 登 一君

吉田 依 依 大 村 北
 川 中 國 信 秀 太
 晴 清 秀 太
 十 治 一 次 穂 郎 雄
 村 松 河 水 雄
 川 上 義 弘
 村 松 橋 太 郎
 後 藤 有 一
 村 松 橋 太 郎
 永 澤 清
 ”
 ”
 打 越 光 保
 蜂 谷 知 十 雄
 香 月 秀 男
 德 尾 野 達 夫
 井 生 茂 三 郎
 ”
 伊 藤 英 一 士
 高 宮 一 郎
 村 松 橋 太 郎
 依 信 次 郎
 渡 邊 三 郎
 ”
 ”
 谷 閑 衛
 ”
 堀 江 鐵 男
 大 原 久 之
 伊 木 常 世
 村 松 橋 太 郎
 橋 本 三 彌 彦
 水 谷 叔 三 郎
 中 鉢 三 郎
 石 川 薰
 永 田 重 穂
 ”
 石 川 薰
 松 田 貞 治 郎
 濱 田 文 藏
 林 明
 大 村 正 篤
 高 橋 隆
 安 田 幾 久 男

茨城縣助川町日立製作所平澤合宿所内	同製作所 鋼課	准	武市彦四郎君	村松橋太郎
豊島區池袋一ノ七九六	鶴見製鐵造船會社	"	齋藤祐二郎君	江口喜一
島根縣八東郡出雲郷四一五	日立製作所安來工場	"	佐草英雄君	高橋隆
室蘭市茶津町 日本製鋼所室蘭製作所		"	木村熊太郎君	打越光保郎
蒲田區萩中町六二五	株式會社東京製鋼所	"	木村武志君	遠藤岸郎
八幡市竹下町三丁目 伊藤梁三方	日鐵八幡製鐵所大原研究室	"	城博君	大原久之
大森區池上本町二六五	日本鋼管會社川崎工場	"	清水滋君	高松誠新
室蘭市茶津町四 同袍寮	日本製鋼所室蘭製作所	"	石崎巧君	甲藤新一
新潟縣直江津町高崎日本ステンレス社宅	同 鑄鋼課	"	加藤清雄君	伊藤英一
大森區馬込町東一ノ一二一三	日本鋼管會社川崎工場	"	黒木六一郎君	高松誠
川崎市渡田一一九九	日本鋼管會社技術研究部化學掛	"	山口清君	藤原唯義
島根縣安來町日立製作所安來工場内		"	松浦英次郎君	高橋隆
室蘭市御前水町社宅一一七八號	日本製鋼所室蘭製作所	"	佐々木寛君	甲藤新
同 上 社宅一〇四五號	同上 改良部	"	越谷粕藏君	小林佐三郎
長野市北石堂町一七二ノ二	鐵道省長野工場	"	松井哲夫君	大田秀穂
室蘭市茶津町社宅四一號	日本製鋼所室蘭製作所	"	關米助君	打越光保
大阪市西淀川區野里町三七七	株式會社野里工作所	"	中野貞五郎君	杉本正邦
大阪市西區南堀江通五ノ一一	住友金屬工業會社製鋼所	"	有岡芳三君	坪内義之
神戸市灘區灘北通四ノ一一二	神戸製鋼所製鐵部	"	井原正人君	川上義弘
神戸市葦合區脇濱町神戸製鋼所		"	西岡藤吉君	"
吳市本通一四ノ八六	吳海軍工廠製鋼實驗部	"	横田義雄君	堀田秀次
横濱市鶴見區生麥町一五八四	日本鋼管會社技術研究部	"	松原隆君	藤原唯義
神戸市灘區高羽字住田二番地	川崎造船所造船部熔接工場	"	行村行雄君	長谷川熊彦
兵庫縣武庫郡大庄村西字南川端六四七	工學士 尼ヶ崎製鋼所	"	白石登君	藤井寛
廣島縣安藝郡吾戸町	吳工廠製鋼部	"	城谷勳君	堀田秀次
吳市吾嬬町一ノ七六	"	"	坂本守雄君	"
八幡市日鐵八幡製鐵所研究所	同所技師	"	末藤作次君	田川淺次郎
横濱市鶴見區生麥岸谷一五六六	鶴見製鐵造船會社製銑工場	"	石原重門君	大村正篤
撫順市南臺町二ノ一〇ノ二二	撫順炭鑛機械工場	"	井本二郎君	河野大麓
八幡市枝光白谷町三丁目	八幡製鐵所第三製鋼部	"	小形巖君	伴圭一
吳市西愛宕町九八	吳海軍工廠製鋼部	"	和田彌佐治君	堀田秀次
八幡市門田合宿所	八幡製鐵所第一製銑課熔鑛爐	"	内平六男君	松浦道徹
大阪府南河内郡大草村大美野一一三	栗本鐵工所主任	"	前田菊雄君	石川薰
神戸市林田區久保町六四九	阪神鐵工所鑄造課	"	桑田督二君	"
鞍山市 昭和製鋼所	昭和製鋼所研究所	"	秋山千彰君	井上克巳
鞍山市北九條町四五ノ三	工學士 昭和製鋼所	"	貞富彌太郎君	谷村熙
神戸市葦合區脇濱町神戸製鋼所		"	峰一君	川上義弘
神戸市灘區備後町二ノ二一	神戸製鋼所線材工場	"	關本琢治君	"
神戸市葦合區脇濱町神戸製鋼所		"	岩屋稜彦君	"
小樽市入舟町二ノ一一	北海製鐵倉庫會社	"	大野龍郎君	尾形孝道
大阪市此花區島屋町 住友金屬工業會社製鋼所電氣爐工場内		"	大西勇君	坪内義之
魏町區丸ノ内一ノ一日本製鋼所	工學士 同所技術部	"	大澤治郎君	水谷叔彦
大連市秋月町一八	工學士 政記鐵工廠	"	王德崇君	長谷川熊彦

6 40

東舞鶴市倉梯區字森六七三ノ四	舞鶴海軍工廠造機部鑄造工場	准	吉田直藏君	永田重穂
八幡市前田日鐵社宅二號	八幡製鐵所銑鐵部	〃	田代市郎君	松浦道徹
八幡市蛭子町八丁目	同上 製鋼部	〃	土屋信雄君	伴圭一
大阪市天王寺區堂ヶ芝町五一	工學士 三菱礦業會社生野鐵山錫製鍊係	〃	村山潔君	藪内周三郎
神戸市葦合區脇濱町神戸製鋼所第二熔解工場内		〃	松浦實君	川上義弘
大森區池上洗足町二三四	日鐵臨時建設局製鋼設備	〃	古川靖海君	奥山隆
室蘭市茶津町 同袍寮	日本製鋼所室蘭製作所	〃	小山吉郎君	甲藤新
〃	〃	〃	佐藤正君	〃
横濱市鶴見區平安町二ノ七五	鶴見製鐵造船會社	〃	小山田純一君	大村正篤
横濱市鶴見區潮田汐入町一七四六	同上 鶴見工場銑鐵工場	〃	若松慎一君	〃
川崎市中瀬町三ノ五五	日本鍛工會社	〃	鹿野武登君	飯尾昌克
大森區久ヶ原町一一五六	日本鋼管會社技監部	〃	牛尾利一君	高松誠
足利市伊勢町二九四	中島飛行機會社太田製作所	〃	倉林英治君	松林敏夫
室蘭市御前水社宅五五三	日本製鋼所室蘭製作所	〃	菊池良三君	小林佐三郎
金澤市池田町四番丁一九	大北工業株式會社技師	〃	木尾一雄君	村松橘太郎
横濱市鶴見區鶴見町一五五五	自動車工業會社鶴見製造所	〃	長坂眞君	島治實
奉天市南八條 清風寮	滿鐵々道總局運輸局運轉課	〃	中澤捷二君	關根優次
横濱市鶴見區潮田町一七六	鶴見製鐵造船會社鶴見工場	〃	三谷庄兵衛君	大村正篤
京都市下京區西九條北ノ内町一五	京都帝大工學部冶金教室	〃	赤坂誠一君	久恒中陽
江戸川區小岩町三ノ一四九三	東京鋼材會社	〃	市丸章君	松田貞治郎
大森區調布嶺町一ノ五二九	商學士 日本鋼管會社	〃	三宅武夫君	伊澤惣作
横濱市鶴見區市場町一四五八	鶴見製鐵造船會社鶴見工場	〃	河田正憲君	大村正篤
八幡市石坪町三丁目	八幡市製鐵所企畫課	〃	川島善衛君	原田蕃
撫順市松岡町三ノ一六ノ三	工學士 撫順炭瀝製鐵試驗工場	〃	桑原正司君	日下和治
〃	〃	〃	芦田春行君	〃
川崎市南幸町二ノ一二三四 柴治莊アパ-ト内	鶴見製鐵造船會社銑鉄課	〃	遠藤千春君	大村正篤
神戸市林田區四番町一ノ一六二	神戸製鋼所西海岸工場	〃	於保章平君	川上義弘
横濱市鶴見區末廣町鶴見製鐵造船會社内	同社 製鐵部	〃	本田正君	大村正篤
神戸市葦合區脇濱町神戸製鋼所製鋼部内		〃	石橋十三君	川上義弘
長野市新潟鐵道局長野工場内		〃	加納勇二郎君	大田秀穂
横濱市鶴見區東寺尾町一三一八	鶴見製鐵造船會社製鐵部技師	〃	土屋米藏君	大村正篤
大阪府泉北郡濱寺町諏訪森	株式會社藤永田造船所	〃	大西巖君	藤井寛
室蘭市茶津町 日本製鋼所室蘭製作所改良部内		〃	井本新次郎君	梅澤光三郎
吳市西原町六七	吳海軍工廠製鋼部	〃	河宮信武君	大畑宇治郎
京都市左京區吉田近衛町二六	合資會社新興メタルコン工業所	〃	立石亨三君	佐々木新太郎
吳市吳海軍工廠内	同 製鋼部	〃	實松竹二君	武林誠一
新潟縣直江津町高崎	日本ステンレス會社直江津工場	〃	水谷仁二君	伊藤英一
滿洲鞍山市北三條町 青葉寮	工學士 昭和製鋼所研究所	〃	坂井幸雄君	藤田守太郎
鞍山市南十條二九ノ六ノ一	〃	〃	野呂留吉君	〃
鞍山市北二條町七四ノ五	昭和製鋼所研究所	〃	岩田俊朗君	〃
鞍山市昭和製鋼所研究所		〃	大野一雄君	〃
小倉市北下富野六二九ノ六	小倉製鋼株式會社	〃	永見半次郎君	中村爲嗣
大連市千草町一番地三ノ三	滿鐵々道研究所大連分所	〃	岡部健吉君	井上愛仁

富山市稻荷町十一	理學士 不二越鋼材會社	准	近藤 正 男君	橋浦 彦 三
麴町區大手町二ノ八日曹會社内	"	"	廣瀬 諭 吉君	濱田 文 藏
京都府舞鶴海軍工廠造機部	"	"	野村 大 一郎君	永田 重 穂
室蘭市母戀北町三八	日本製鋼所室蘭製作所	"	末岡 正 市君	梅澤 光 三郎
川崎市下殿町五九三一東京自動車川崎製造所同	"	"	酒井 四 平君	原 田 蕃
横濱市鶴見區東寺尾一五七五中須氏方	日産自動車株式會社	"	藤 田 宏君	中 村 一 郎
大分縣佐賀關町日本鑛業會社佐賀關製鍊所電氣爐工場内	"	"	吉 田 三 郎君	原 田 蕃
"	"	"	小 田 春 美君	"
長野市新潟鐵道局長野工場内	"	"	和 田 崇君	大 田 秀 穂
大阪府住吉區住吉町一六七一	藤永田造船所造機部	"	竹 中 正 一君	村 松 橘 太郎
八幡市竹下町一丁目	八幡製鐵所製銑部第二製銑課	"	瀨 戸 口 光 哉君	安 田 勇 治
小倉市上富野五三二	小倉製鋼株式會社	"	大 島 義 一君	中 村 爲 嗣
"	"	"	綾 塚 晋 作君	"
八幡市尾倉八八八門田合宿所	八幡製鐵所工務部第一工作課	"	小 高 早 苗君	松 原 正 良
"	"	"	松 田 博君	"
八幡市東町一丁目税一號	八幡製鐵所尾倉鑄造工場	"	伊 豆 薰君	"
八幡市 日鐵八幡製鐵所第一工作課氣付	工 學 士	"	相 田 文 一 郎君	"
神戸市葦谷區脇濱町 神戸製鋼所製鐵部第二熔解工場	工 學 士	"	村 上 正 義君	川 上 義 弘
八幡市竹下町三丁目	八幡製鐵所第三製鋼課	"	三 上 智君	伴 圭 一
八幡市東鐵町五丁目 伊藤方.	八幡製鐵所研究所	"	廣 田 博 次君	大 原 久 之
富山市寺町一五四九 谷方	山崎化學研究所分析課	"	大 島 正 年君	俵 國 一
横濱市鶴見區平安町二ノ一〇	鶴見製鐵造船會社	"	藤 田 善 三 郎君	大 村 正 篤
大森區田園調布三ノ三四	合資會社金子工場	"	川 島 義 之君	森 三 郎
長野市妻科二九〇	長野鐵道工場	"	杉 浦 昌 壽君	大 田 秀 穂
長野市中御所三ノ三二	"	"	田 中 基君	"
浦和市針ヶ谷六四〇東洋特殊製鋼所	"	"	小 南 久 茂君	黑 瀬 彌
茨城縣日立朝日町一四一〇	日立製作所研究所冶金部	"	小 林 重 夫君	菊 田 多 利 男
深川區海邊町九ノ一〇 鈴木健次方	日本特殊鋼管砂町工場製鋼課	"	小 室 高 雄君	鈴 木 千 代 藏
世田ヶ谷區玉川等々力町一ノ二〇九五	日本製鋼所技術部	"	原 田 稔君	林 田 恒 雄

應 召 者 (下記は四月以降の應召者にして應召時期不明なるも 准會員 小野六郎君 吉田 豊君 龍山義孝君 小沼一男君
 通知ありたる方) 小田拓助君 高野軍治君 樋野利清君 朋澤 正君
 正會員 久野 陸夫君 平石 仁君 丸井陸良君

死 亡

准 會 員 森 原 豊君 (月日不明) 武 市 和 夫君 (月日不明)
 以上二氏の逝去は痛惜に不堪茲に謹んで弔意を表す

日本鐵鋼協會野田文庫購入圖書 (第2回分)

Authors.	Titles.	Non-Metallic Inclusions in Iron and Steel. 1931.
Bamford & Harris	The Metallurgist's Manual. 1937.	Boylston.
Bandall & Gillon.	Elements of Industrial Heat. Vol. 1. 1933.	Burnham.
Bassett.	Bearing Metals and Alloys. 1937.	Clements.
Benedicks & Löfquist.		Daeves.
		Special Steels. 2nd Edition. 1933.
		Blast Furnace Practice. Vol. 1. 1929.
		Werkstoff-Handbuch. Stahl und Eisen. 2

- Auflage. 1937.
- Desch. Metallography. 4th Edition. 1937.
- Diepschlag. Der Hochofen. Bd. VI. Der Industrieofen in Einzeldarstellungen. 1932.
- Durrer. Erzeugung von Eisen und Stahl. 1936.
- Durrer. Die Metallurgie des Eisens. 1936.
- Etherington. Modern Furnace Technology. 1938.
- Evans. Manufacture of Seamless Tubes. 1934.
- Gess & Feldmark. Flow Meter Engineering Handbook. 1936.
- Glocker. Materialprüfung mit Röntgenstrahlen unter besonderer Berücksichtigung der Röntgenmetallkunde. 1936.
- Guillet. La Cementation des Produits Metallurgiques et sa Generalisation. Tome II. Generalisation de La Cementation. 1935.
- Guttmann. Die Verwendung der Hochofenschlacke 1934.
- Hermanns. The Planning, Erection and Operation of Modern Open Hearth Steel Works. 1924.
- Hurst. Metallurgy of Cast Iron. 1926.
- Jones. Principles of Powder Metallurgy. 1937.
- Krause. Metallfärbung. 1937.
- Kropf. Die Technologie des Edeltahles. 1934.
- Leroyer. La Malleable. 1936.
- Lister. Practical Steel Making. 1929.
- Lundel & Hoffman & Bright. Chemical Analysis of Iron and Steel. 1931.
- Mawhinney. Practical Industrial Furnace Design. 1938.
- McKay & Worthington. Corrosion Resistance of Metals and Alloys. 1936.
- Money penny. Stainless Iron and Steel. 2nd Edition. 1931.
- Oertel & Grützner. Die Schnelldrehstähle. 1931.
- Osann. Moderne Stahlgiesserei. 1936.
- Rabald. Werkstoffe und Korrosion. Bd. I. Metallische Werkstoffe. 1931. Bd. II. Nichtmetallische Werkstoffe. 1931.
- Rosenholtz. The Elements of Ferrous Metallurgy. 1930.
- Sachs. Praktische Metallkunde. Bd. III. 1935.
- Schmid. Der Bau und der Betrieb der Kupolöfen. Bd. 1. Der Bau der Kupolöfen. 1933.
- Sheery. Steel Testing Practice. 1929.
- Stansfield. The Electric Furnace for Iron and Steel. 1923.
- Stoughton. The Metallurgy of Iron and Steel. 4th Edition. 1934.
- Stoughton & Büttis. Engineering Metallurgy. A Textbook for users of Metals. 3rd Edition. 1938.
- Titterton. Aircraft Materials and Processes. 1937.
- Trinks. Industrial Furnaces. Vol. 1. 3rd Edition. 1934.
- Webel. German-English Technical and Scientific Dictionary. 1937.
- Bauer, Arndt & Krause. (Translated from the German by Parker) Chromium Plating. 1935.
- Clements. Blast Furnace Practice. Vol. III. 1929.
- Crane. Plastic Working of Metals and Powder-Press Operations. 1932.
- Greiner, Mardh & Stoughton. The Alloys of Iron and Silicon. 1933.
- Grossmann & Bain. High Speed Steel. 1931.
- Hays. How to build up Furnace Efficiency. (with Ringelmann Charts) 1936.
- Johnson & Warby. Drop Forging Practice. 1937.
- Mott & Jones. The Theory of the Properties of Metals and Alloys. 1936.
- Norton. The Creep of Steel at High Temperature. 1929.
- Reiser & Rapatz. Das Härten des Stahles. 1932.
- Sisco. The Manufacture of Electric Steel. 1924.
- Machinery Yellow Back Series. Die-Casting Machines.